

地域福祉に関する市民意識調査のお願い(案)

市民の皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、芦屋市では、誰もが自分らしく自立した生活を送ることができるように、市民、団体、事業者、行政機関などが協働して取り組む指針である「芦屋市地域福祉計画」のもと、地域福祉の向上に取り組んでいます。このたび、第5次芦屋市地域福祉計画を策定するにあたり、より多くの皆さまのご意見を施策推進に役立てるため、調査を実施します。

本調査は、市内にお住まいの18歳以上の方の中から無作為抽出した3,000人の方を対象としております。ご回答は個人が特定されないよう統計的に処理し、今後の市政運営の基礎資料とするほか、ホームページなどで公表します。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和7年(2025年)6月

芦屋市

【ご回答にあたってのお願い】所要時間:〇〇分目安

◆次の2つの方法からいずれか1つをお選びいただき、〇月〇日(〇)までに回答してください。

1 パソコン・スマートフォン等によりインターネットで回答

(1) 別紙「インターネットでご回答される方へ」をご覧ください、ご回答ください。

2 調査票(この冊子)に直接記入し、郵送により回答

- (1) 黒のボールペン又は濃い鉛筆でご記入ください。
- (2) お答えは、「1つだけ」「3つ以内」「全て」などの表記に従って、該当する番号に○印を付けてください。(一部、記述をお願いする設問もあります)
- (3) ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、ポストにご投函してください。

◆封筒の宛名の方がご回答ください。(できるだけご本人がお答えください。ご本人が記入等しにくい場合は同居のご家族や介助者の方の入力、代筆をお願いします。)

◆この調査資料の利用に当たっては、個人情報の保護に関する法律の規定に基づき、適正に行います。

◆この調査に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

芦屋市 地域福祉課 TEL 0797-38-2153/FAX 0797-38-2160

これは^{ちいきふくし}地域福祉^{ちようさひよう}についてのアンケート調査票です。
^{えいごばん}英語版または^つふりがな付きのアンケート調査票が必要な場合は、^{れんらく}ご連絡ください。
 芦屋市^{あしやし} 地域福祉課^{ちいきふくしか} e-mail : syakaifukusi@city.ashiya.lg.jp

Survey on the Community Wellbeing of Ashiya Citizens

If you need either an English version or a Japanese with *furigana* version of the questionnaire, please contact the office below:

Ashiya City Community Welfare Section

I. あなた（回答者）ご自身についておたずねします。

問1 あなたの性別は、以下のうちどれにあてはまりますか。（○は1つだけ）

1. 男性	2. 女性
3. 1・2 に当てはまらない	4. 回答しない

問2 あなたの年齢は、以下のうちどれにあてはまりますか。（○は1つだけ）

1. 10 歳代	2. 20 歳代	3. 30 歳代	4. 40 歳代
5. 50 歳代	6. 60 歳代	7. 70 歳代	8. 80 歳以上

問3 あなたの同居されている家族構成は、以下のうちどれにあてはまりますか。（○は1つだけ）

1. 一人暮らし	2. 夫婦のみ	3. 親と子（18 歳未満の子あり）
4. 親と子（18 歳未満の子なし）	5. 親と子と孫	6. その他（ ）

問4 あなたは、芦屋市に何年住んでいますか。（○は1つだけ）

1. 1 年未満	2. 1 年以上 5 年未満	3. 5 年以上 10 年未満
4. 10 年以上 20 年未満	5. 20 年以上	

問5 あなたは、現在、どちらにお住まいですか。（地区 1～10 のうち、○は1つだけ）

地区	町 名
1. 奥池地区	奥池町、奥池南町
2. 山手小学校区 (奥池地区除く)	奥山、剣谷、山手町、山芦屋町、東芦屋町、西山町、三条町、大原町、船戸町、松ノ内町、月若町、西芦屋町、三条南町、上宮川町、業平町、前田町、清水町
3. 岩園小学校区	六麓荘町、岩園町、翠ヶ丘町、親王塚町、楠町
4. 朝日ヶ丘小学校区	朝日ヶ丘町、東山町
5. 精道小学校区	茶屋之町、大榎町、公光町、川西町、津知町、竹園町、精道町、浜芦屋町、平田北町、伊勢町、松浜町、平田町
6. 宮川小学校区	打出小槌町、宮塚町、若宮町、宮川町、浜町、西藏町、呉川町
7. 打出浜小学校区	春日町、打出町、南宮町、大東町
8. 浜風小学校区	新浜町、浜風町、高浜町
9. 潮見小学校区 (南芦屋浜地区除く)	若葉町、緑町、潮見町
10. 南芦屋浜地区	陽光町、海洋町、南浜町、涼風町

問6 あなたの主なお仕事は、以下のうちどれにあてはまりますか。（主なものに1つだけ○）

1. 正社員・正職員	2. パート・アルバイト・派遣職員・嘱託職員	
3. 会社の経営者・役員	4. 自営業・家族従事者	5. 専業主婦/主夫
6. 学生	7. 無職	8. その他（ ）

II. 地域との関わりについておたずねします。

問7 あなたの隣近所（歩いて行ける範囲）に、どの程度のおつきあいの人がありますか。

(○は1つだけ)

1. 困ったときは、ある程度何でも相談できて助け合える人がいる
2. ちょっとしたことであれば、困ったときに助け合える人がいる
3. 立ち入った助け合いや相談事はしないが、世間話をする人がいる
4. 世間話などはしないが、挨拶をする人がいる
5. ほとんど近所づきあいはない
6. その他（

問8 あなたにとって身近なエリアとは、どの範囲だと考えますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 隣近所（向こう 3 軒両隣～10 軒程度） | 2. 町の番地（ひと区画）程度 |
| 3. 自治会や管理組合 | 4. 町全域 |
| 5. 小学校区 | 6. 中学校区 |
| 7. 市全域 | 8. その他（ |

問9 あなたは普段、地域のイベントや催し^{もよお}の情報をどこから得ることが多いですか。(〇は3つまで)

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|---------------|
| 1. 市の広報紙 | 2. 市のホームページ | 3. 市の公式 SNS | 4. あしやトライあんぐる |
| 5. 地域の掲示板 | 6. 回覧板 | 7. 家族・友人・知人 | 8. インターネット検索 |
| 9. SNS | 10. 新聞 | 11. テレビ | |
| 12. その他 () | | | |

問10 あなたは、この3年間でどのような地域の^{もよお}催しに参加されたことがありますか。(○はいいくつでも)

- | | | |
|---------------|-----------|--------------|
| 1. 地域のお祭り | 2. 防災訓練 | 3. クリーン作戦 |
| 4. 地域食堂・こども食堂 | 5. その他（ ） | 6. 参加したことはない |

問11 あなたは、地域での催し^{ちよお}に参加することについてどう考えますか。(○は1つだけ)

1. 積極的に参加したい 2. 機会があれば参加したい 3. どちらともいえない
4. あまり参加したくない 5. 全く参加したくない

問12 問 11 で「4」または「5」と回答いただいた方におたずねします。

参加を希望されない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 時間的な余裕がないから
2. 同じ世代や知り合いがいないから
3. 興味・関心がある活動がないから
4. 人との付き合いがおっくうだから
5. 過去に参加したが期待外れだったから
6. その他（

問13 地域における催し^{もよお}に参加しやすくするためには、どのようなことが大切だと思いますか。

(○は3つまで)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 事前の周知が十分にされている | 2. 誰かが声をかけて誘ってくれる |
| 3. 初めてでも気軽に参加できる雰囲気がある | 4. こどもも高齢者も参加しやすい内容である |
| 5. 身近な場所である | 6. 参加しやすい時間帯である |
| 7. その他（ ） | |

問14 地域で、あなたが活動している（いた）ものや、今後活動したいと思うものはありますか。
（それぞれの項目について1つだけ○）

活動内容	現在していないが 過去活動していた	現在、活動 している	今後、活動 してみたい	活動したい ができない	活動したい と思わない
(1) 高齢者の見守りや声かけ	1	2	3	4	5
(2) こどもの見守りや声かけ	1	2	3	4	5
(3) ゴミ出しなど、ちょっとした ことの支え合い	1	2	3	4	5
(4) 趣味や特技を生かした活動	1	2	3	4	5
(5) 地域でのつながりづくり (お茶会やラジオ体操など)	1	2	3	4	5

問15 問14のいずれかの項目で1つでも「1」または「2」に回答いただいた方におたずねします。
活動を始めた主なきっかけはなんですか。（○は3つまで）

1. 住んでいる地域を良くしたいと思ったから	2. 友人や知人に誘われたから
3. 所属している団体等の活動の一環だったから	4. 頼まれて断り切れなかったから
5. さまざまな人との交流をしたかったから	6. 誰かの役に立ちたかったから
7. 楽しそう・面白そうだったから	8. その他（ ）

問16 問14のいずれかの項目で1つでも「4」に回答いただいた方におたずねします。
活動ができない主な理由は何ですか。（○は3つまで）

1. 時間が合わない	2. あてられる時間がない
3. 始めるにあたっての情報が無い	4. 一緒に活動する人がいない
5. 費用が負担である	6. 場所がない
7. 健康面に不安がある	8. その他（ ）

問17 地域での活動を始める、もしくは続けるために必要なことは何だと思いませんか。（○は3つまで）

1. 一緒に活動する人がいる	2. 活動に関する研修や講習がある
3. 活動できる場所が確保されている	4. 広報や周知に関する支援がある
5. 活動者間のネットワークがある	6. 困ったときに相談できる窓口がある
7. 資金の支援がある	8. その他（ ）

問18 地震などの災害が発生したとき、あなたは一人で避難できますか。（○は1つだけ）

1. 自分一人あるいは同居の家族の援助で避難できる
2. 誰かの声かけがあれば、自分で避難できる
3. 誰かの援助がないと、避難できない

問19 地震などの災害が発生したとき、自分や家族の安全が確保できた後にあなたがする（またはできる）と思う行動はなんですか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 近所への声かけや情報共有 | 2. 避難所の設営や運営への協力 |
| 3. 高齢者や障がいのある人などの安否確認や支援 | 4. 自主防災会・自治会等の支援活動への参加 |
| 5. 応急手当や救護活動 | 6. 特にできることはない・自信がない |
| 7. その他（ | ） |

問20 あなたは、地震などの災害が発生したときに地域の誰かを支援することについて、どのように感じていますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|---------------------|----------------|----------------|
| 1. 積極的に支援したい | 2. できる範囲で支援したい | 3. 支援したいが自信がない |
| 4. 支援は難しい（健康上の理由など） | 5. 支援したくない | |

問21 あなたは、地域でのつながりを増やすために、特に何が必要だと思いますか。（○は3つまで）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 住民同士の交流機会の増加 | 2. 自治会・町内会活動の活性化 |
| 3. 世代を超えた交流の促進 | 4. 地域の課題を話し合う場の設置 |
| 5. 地域活動に関する情報発信の充実 | 6. 行政からの支援体制の強化 |
| 7. 共通の関心に基づく活動の推進 | 8. 分からない |
| 9. その他（ | ） |

Ⅲ. 人とのつながりについておたずねします。

問22 あなたは、家族や親族以外で親しくつきあったり、困ったりしたときに助け合える人がいますか。（○はいくつでも）

- | | | |
|-------------|----------------|-------------|
| 1. 近所の人 | 2. 職場や学校の友人・知人 | 3. 市内の友人・知人 |
| 4. 市外の友人・知人 | 5. 対象となる人はいない | 6. その他（ |
| | | ） |

問23 あなたが、日常的に関わりやつながりを持っているコミュニティは何ですか。（○はいくつでも）

- | | | |
|-------------------------|------------------------|-------------|
| 1. 自治会・町内会 | 2. コミスク | 3. 子ども会 |
| 4. P T A | 5. 老人会 | 6. 老人クラブ |
| 7. 仕事関係（同僚など） | 8. 学校 | 9. ボランティア団体 |
| 10. 趣味・スポーツなどのサークルやグループ | 11. SNS などオンラインのコミュニティ | 12. 特にない |
| 13. その他（ | | ） |

問24 人のつながりを増やすために必要なことはなんだと思いますか。（○は3つまで）

- | | |
|-------------------------------|----------------------------|
| 1. 子育てや介護など、共通のライフステージでつながれる場 | 2. 趣味や関心ごとを軸としたグループやコミュニティ |
| 3. 気軽に参加できる地域のイベント | 4. 世代や立場の違う人と交流できる機会 |
| 5. 居場所として気軽に立ち寄れる場所 | 6. オンラインで参加できる交流の場 |
| 7. ボランティアなどに関心のある人が集まれる場 | 8. 悩みごとや不安を気軽に話せる場 |
| 9. 特にない | 10. その他（ |
| | ） |

問25 あなたは、以下の項目についてどれにあてはまりますか。(それぞれの項目について1つだけ○)

項目	全くない	ほとんどない	時々ある	常にある
(1) 人との付き合いがないと感じることがある	1	2	3	4
(2) 自分を取り残されていると感じることがある	1	2	3	4
(3) 周囲に孤立している人がいると感じることがある	1	2	3	4

問26 問25で「3」または「4」に回答いただいた方におたずねします。

必要だと思うことはなんですか。(○は3つまで)

1. 市役所や専門機関で多様な相談を総合的に受け付けてもらえる
2. 福祉の専門職等が地域に出向いて相談にのってくれる
3. オンラインで相談できるウェブサイトやSNSがある
4. 安心できる居場所がある
5. 地域の人との交流の機会がある
6. 必要だと思うことはない
7. その他 ()

問27 あなたが居場所に求めるものは何ですか。(○はいくつでも)

1. 趣味を見つけたい
2. 話し相手が欲しい
3. 気軽に立ち寄れて、いつでも帰れる
4. 自分の存在を認識できる
5. 経験や能力を生かすことができる
6. 時間を自由に過ごせる
7. 健康・活力が維持できる
8. 地域の人と関われる
9. ボランティアなどの活動ができる
10. その他 ()

IV. 福祉の相談先や制度についておたずねします。

問28 あなたは、主にどういったことに不安を感じていますか。(○は3つまで)

1. 体の健康
2. 心の健康
3. 家計
4. 仕事
5. 子育て
6. 親族の介護
7. 孤独
8. 災害
9. 防犯
10. デジタル化
11. 人間関係
12. 特にない
13. その他 ()

問29 あなたが暮らしの困りごとや福祉サービスのことなどで相談するのはどこ(どなた)ですか。

(○はいくつでも)

1. 家族・親族
2. 友人・知人
3. 民生委員・児童委員
4. 自治会・町内会
5. 職場
6. かかりつけ医
7. 市役所
8. 社会福祉協議会
9. 福祉サービス事業者
10. 学校園・保育所
11. 警察
12. インターネットサービス
13. 相談できる相手や場所がない
14. 特に困ることがない
15. その他 ()

問30 あなたは、暮らしの困りごとや福祉サービスのことなどで相談するとき、困ると感じることはありませんか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1. どこに相談すればよいか分からない | |
| 2. 何を相談すればよいか分からない | |
| 3. 相談できる時間帯は用事があり、相談に行きにくい | |
| 4. 相談するために支援（手話・通訳・移動補助等）が必要なので、相談に行きにくい | |
| 5. 過去に嫌な思いをしたことがあるので、できるだけ相談したくない | |
| 6. 特に困ることはない | |
| 7. その他（ | ） |

問31 次の中であなたの知っている人や場所はどれですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1. 民生委員・児童委員 | 2. 福祉推進委員（民生・児童協力委員） |
| 3. 保護司 | 4. 社会福祉協議会 |
| 5. 高齢者生活支援センター（地域包括支援センター） | 6. 障がい者相談支援事業所・基幹相談支援センター |
| 7. 総合相談窓口（保健福祉センター内） | 8. 権利擁護支援センター |
| 9. 地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター） | 10. ボランティア活動センター |
| 11. 市民活動センター（リードあしや） | 12. 子育てセンター |
| 13. 若者相談センター「アサガオ」 | 14. どれも知らない |

問32 あなたのお住いの近所や地域の中で気になっている方（何らかの支援が必要だと感じる方）がいますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|------------------------|---------------|-----------------|
| 1. 高齢者 | 2. 障がいのある人 | 3. 子育て世帯 |
| 4. 引きこもりの人 | 5. 経済的に困っている人 | 6. 近所から孤立している人 |
| 7. 住環境に困難を抱える人（ゴミ屋敷など） | | 8. 特にいない（わからない） |
| 9. その他（ | | ） |

問33 問32で「8」以外を回答いただいた方におたずねします。その方のことで相談するとしたら主にどこに相談しますか。(○は3つまで)

- | | | |
|----------------------|------------|---------------|
| 1. 直接自分で相談にのる | 2. 近隣住民や友人 | 3. 民生委員・児童委員 |
| 4. 福祉推進委員（民生・児童協力委員） | 5. 自治会 | 6. 社会福祉協議会 |
| 7. 高齢者生活支援センター | 8. 総合相談窓口 | 9. 市役所などの行政機関 |
| 10. 上記以外（ | | ） |
| 11. どこに相談をしていいか分からない | | 12. 何もしない |

(○は1つだけ)

- 問35 問34で「1」または「2」を回答いただいた方におたずねします。あなたが参加してみたいと思う、地域福祉に関する研修や講座があれば教えてください。（○はいくつでも）

- 問36 地域活動やボランティア、地域でのつながりなどに関して、ご意見やアイデア等がありましたら
自由にご記入ください

返信用封筒に入れ、●月●日（●）までに 郵便ポストにご投函ください。

8